



2022年2月10日

各位

会社名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 田島 秀二  
 (コード番号：7707 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役総務部長 田中 英樹  
 (TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

## 2022年6月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年8月13日に公表した2022年6月期第2四半期(累計)連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

1. 2022年6月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正について  
 (2021年7月1日～2021年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,400	375	340	300	10円84銭
今回修正予想 (B)	3,591	144	133	78	2円83銭
増減額 (B - A)	△809	△231	△207	△222	
増減率 (%)	△18.3%	△61.6%	△60.8%	△74.0%	
(参考) 前期実績 2021年6月期第2四半期	4,524	422	413	355	13円29銭

2. 2022年6月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正理由について

前回発表予想に対して減収減益の主な要因は、全世界的な新型コロナウイルス「COVID-19」迅速確定検査の需要に対応するために、前期2020年8月に国内販売を開始した自社ブランド

製品及びエリテック社向け OEM 製品である全自動 PCR 検査装置販売 (geneLEAD シリーズ) が前期の当初見込みより大幅拡大し、その反動により売上減少となる見通しでしたが、これが (2021 年 8 月 13 日公表) 2022 年 6 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想で見込んでいた反動よりも大きかったことによるものです。

### 3. 2022 年 6 月期通期連結業績予想について

2022 年 6 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想を減収減益に修正したことは、2022 年 6 月期通期連結業績予想に影響を及ぼすものと考えているものの、現状のコロナ禍における世界的に急速に拡大するオミクロン変異株の感染状況により、全自動 PCR 検査装置 (geneLEAD シリーズ) 及び試薬・消耗品等の新たな引き合いを鑑みた今後の受注状況並びに「PSS 新宿ラボラトリーの (無症状者向け) 東京都 PCR 等検査無料化事業登録申請」による新規事業による収益面と販売促進活動並びに量産設備投資による減価償却等の費用面の予算計画を精査しており、遅くとも 2022 年 6 月期第 3 四半期 (累計) 連結業績発表までには、当初 (2021 年 8 月 13 日公表) 「通期連結業績予想」の修正の必要性が確認された時点で適時に情報開示をいたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上